

佛事の常識・非常識

Q:お葬式があると鳥居をくぐってはいけないの？ A 神道ではそのようです。

昔から皆さんからよく頂いた質問です。なかなか真正面から答える機会がなかったので、ぜひこの機会に皆さんで一緒に勉強しましょう。お身内が亡くなされると、やがて年末年始を迎えます。普段なら何の疑問もなく初詣に出かけて新年の祈りを捧げるところですが、ひとたびお葬式を経験すると、そうはいかなくなります。「初詣に出かけて鳥居をくぐったり、新年の願い事をしたらいかん」みたいなことを見聞きしますね。これは神道の流儀では、当然のことです。人間の死を気枯れ(死の穢れ)として受けとめる神道では、穢れを撒き散らしてはいけないのです。葬儀の際に清め塩をしてから家に入るのは、そこから来ています。穢れを祓うわけです。神道の喪中は丸1年間なので、必ずお正月をまたぎます。従ってお葬式のあった翌年のお正月は必ずこういう事態になるのです。仏教では「生のみが我らにあらず、死もまた我らなり」という立場をとり、生と死を分け隔てして取り扱いません。仏教は「日々是好日」といい、何であれ起こった出来事を一切無駄にしない教えです。

寺ともさん・ごぼれ話 今回もいくつかエピソードを紹介します。「欠席ばかりしているのに『かわら版』を送って頂き、心苦しく思いますが、『仏事の常識・非常識』を読みたさにお断りすることができずにあります」という声を頂きました。こういう皆さん結構多いかもしれませんね。催しの参加不参加に関わらず、かわら版のどこか1行でも楽しみにして下さる方がいらっしゃると思うだけで、大げさではなく「生きていてよかったー」と思います。また今後も「仏事の常識・非常識」を連載するファイトが湧いてきました。次は昨年11月のそば打ちを体験した方から「あれ以来、週末はそば打ち。美味しいのでついつい食べ過ぎてメタボまっしぐら。～近くに住む両親も『美味しい』と喜んでくれるので作り甲斐があります～」と届いてきました。ご両親の笑顔が目浮かぶようで、何だか目頭が熱くなってきましたよ。最後に「1/22の夜7時からのニョッキンセブンをご覧ください。自宅カフェ『こかげ』が出ます。マクロピックランチが目玉です」という寺ともさんからの宣伝も届きました。みんな見てね♪

ご自慢のペットちゃん

名前：ミーちゃん
性別：♀
お年：4歳
種類：雑種
好物：キャットフード
苦手：なし
住所：唐渡さん宅(高松市)
性格：人なつっこい



ペットちゃんを募集しています

エピソード：ゆったりとチェアーでリラックスしているのはミーちゃんです。実はミーちゃん唐渡さん宅の裏庭に住み着いたノラ猫の子供です。3匹いた兄弟のうち、どういう訳かミーちゃんだけが家の座敷に上がってきて、親と他の2匹はどこかに旅に出ました。座敷に上がってきた子猫、むげにもできずに猫好きの奥様が世話をはじめたのがキッカケです。一昨年に子どもを4匹産んだお母さんで、寒い冬は奥様と一緒に仲良く寝ているそうです☆

RSK 山陽放送「イヴニング DONDON」来まい来られい



山陽放送のイヴニング DONDON は水曜日が高松支社からの放送です。その折に、ちょいちょいお声を掛けて頂いて、徳成寺の催しを紹介しています。この日も3つの催しを紹介し、最後にニッコリ笑顔でご参加を呼びかけました♪

11/25夕方5時17分放送

おまけ

みんなと一緒にについてれめし
作ったおもちをほおばると、お待が笑顔で
いっぱいになりました。
今年も皆様にとって、おとぎな
一年でありますように…。

◎かわら版不要の方は恐れ入りますが
087-821-6348へご連絡を。